

情 報 公 開 文 書

研究の名称	居住地環境と疾患発症、発達、メンタルヘルスおよび出生コホート調査への参加協力状況との関係（エコチル調査の追加調査）
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦
研究の概要	<p>【研究対象者】 「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」に参加する児で富山県在住の約5,300例</p> <p>【研究の目的・意義】 対象者の 居住地位置情報と健康指標（疾患発症、発達、メンタルヘルス）との関連、居住地と調査機関との距離によるエコチル調査への参加状況（調査の継続、質問票の回収、各種対面検査の受検、追加調査の参加）の関連を明らかにすることを目的としています。</p> <p>【研究の方法】 参加者さんの住所情報を緯度経度情報に変換し、参加者さんの居住地属性（土地利用、標高、調査機関との距離等）を用い、健康指標・調査参加状況について統計解析を行います。</p> <p>【研究期間】 承認日～2032年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 居住地情報は、番地情報を含まない代表地点座標を利用します。お名前やなど参加者さんを直接同定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も参加者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	健康指標（疾患発症、発達、メンタルヘルス）、調査からの脱落、質問票の回収、対面検査の受検、追加調査の参加。 居住地の位置情報から得られる地域属性、母親年齢、妊娠前のBMI、妊娠中後期の身体活動、婚姻状況、雇用状態、母教育レベル、アルコール消費、母のアレルギー歴、児の性別、在胎週数、分娩方法、出生体重、出生季節などの情報を用い、多変量解析を行います。また、他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>TEL:076-434-7277 FAX:076-434-5023 E-MAIL aktsuchi@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 土田 暁子</p>